

# 中部プラスチックリサイクル協同組合 事業報告書

事業名 令和4年 新春講演会 賀詞交歓会

担当・出席者 三河分科会（分科会長：藤井副理事長）・新春講演会30名 賀詞交歓会25名

開催日時・場所 令和4年1月9日（日）・名鉄グランドホテル

## 新春講演会

カーボンニュートラル時代を心豊かに生きる！

一般社団法人サステナブル経営推進機構 理事長 石田秀輝様

## 内容 担当者所見

昨年、新型コロナウイルス感染拡大により中止した新春講演会を今年は感染対策を万全にし再開させて頂きました、参加人数は一昨年より少ない31名に留まりましたがカーボンニュートラル時代の幕開けに相応しいご講演を企画させて頂きました。

講師の石田秀樹氏は御年70歳になられますが、大きな志と行動力で常に先を見据えた研究をされており、バイタリティー溢れるご講演を頂きました。地球上の人工物総重量が急激に増えている等、地球が悲鳴を上げている様子にも感じられ人間の生活自体が否定される心痛む思いがしました。今後サステナブル社会創成の為に、我々はどうしたらよいのか？現状ある物の置き換えは、エコにはならない！市場原理主義には限界がある。制約が何かを明らかにそれを前提に解を考える。フォーキャストアプローチではなくバックキャストアプローチが出来なければ持続可能な社会は構築できない。我々リサイクラーにとっても、とても考えさせられる貴重な講演となりました。

新型コロナ第6波感染拡大の懸念より、賀詞交歓会は25名の参加に留まりましたが、こちらでも形式を変更しできる限りの感染対策を織り込み粛々と開催させて頂きました。

冒頭では、磯野代表理事より挨拶を頂き、中部プラスチックリサイクル協同組合への名称変更後初めての対面会合という事もあり、カーボンニュートラル時代の追い風と共に我々の必要性・価値が上がる事は間違いない！と熱く語って頂きました。

またソーシャルディスタンスを確保した新春ご挨拶ルーなど、思考を凝らして会員交流を図りました。

「心豊かに暮らすという事は？考え、手足を動かして答えを探すそれこそが豊かさの原点！」

